

七大学若手会花見大会開催

2015年4月4日(土)七大学若手会による花見大会が開催された。七大学卒に加え本花見大会には非七大学卒も参加。一般社団法人学士会の村松健一事業課長も出席され、七大学卒、非七大学卒の幅広い参加者と共に満開の桜の下、交流を深めた。

2015年4月4日(土)七大学若手会による花見大会が猿江恩賜公園(東京都江東区)にて開催された。合計49名(男性28名、女性21名)の若手が参加した。当日は朝8時より時折大粒の雨が降り、開催が危ぶまれる事態となったが、幹事団の想いが届き、10時には雨が上がり、無事開催となった。参加者は午後になると徐々に食べ物、飲み物を持ち



若手花見大会当日。ブルーシートは満席



景色をかけ、白熱する他己紹介

交流企画

花見も中盤に差し掛かった頃、酒井氏の掛け声で5つのグループに分かれ、「他己紹介」が始まった。この企画はグループ内でペアを作り、お互いに自己紹介し合った後、ペア相手をグループメンバーで紹介するもの。グループ内で最も他己紹介が上手な人は、全員の前で表彰され、

二次会にて親交さらに深まる

花見が大盛況のまま終了した後、G旗を掲げ、有志にて二次会へ移動。松原氏が選んだ二次会会場「アムリッツ」は、本場インドカレーやナン、種類豊富なラッシーが揃う本格インド料理屋。そして何よりもインド人スタッフの笑顔が大満足。ゆったりとした雰

囲気の中、二次会参加者は花見の感想や仕事、趣味等について語り、さらに親交を深めた(写真下)。会の最後には、幹事団リーダーの小原氏による挨拶と一本締めで花見の成功を祝い、七大学若手会の更なる発展を祈願した。



公園のシンボル時計塔

桜から臨むスカイツリー



スカイツリーと桜を背景に参加者で集合写真

都内有名美術館のペアチケットが贈呈される。初めて会う相手のキャリア、趣味、人生観等を聞き出す内に、誰しも意外な一面を持つていてことに驚きつつも、親交を深める良いきっかけとなった。表彰式では、自身のキャリアを中心に簡単な自己紹介をしてもらい

つつ、中には自慢の肉体を披露する方もいて大盛り上がり。最後に酒井氏より景品贈呈と記念撮影が行われ、大盛況の後、親交を深めたメンバーとの歓談に戻った。



他己紹介優秀者の皆さん景品を獲得し思わずポーズ!?

1来賓より

花見大会当日、村松健一事業課長が出席された。村松氏は許志国氏と2008年からの付き合いがあり、長年七大学若手会を応援下さっている方である。当日は午後5時に会合があるにもかかわらず、七大学若手会の熱い想いに共感となり、午前中の参加がかなう形となった。たくさんのお菓子と共に、入れど共に、第一回花見大会の開催を喜び、参加者らに激励の言葉を掛けた。



駆けつけて下さった村松事業課長 第一回花見大会の開催を喜び、参加者らに激励の言葉を掛けた。

参加者より

花見大会に参加された方は、会の当初は緊張した面持ちであつたものの、一日を通して親交を深めた。「朝は天気心配だったが、参加して良かった」「幹事団が一人ひとりに声を掛けて気遣う場面が多々あり、素晴らしい」と言った感想も頂けた。



写真左：本場インド料理店で盛り上がる参加者たち

写真右：二次会は本格派インド料理とシンハービールでまったり



花見大会開催に向けて

花見大会開催に向けて幹事団は合計5回の打合せを重ねた。第一回は2015年3月14日(土)新宿にて開催。全体方針と幹事団リーダーがこの場で決定した。以降、花見大会での交流企画に関する議論、当日進行のすり合わせや会場の下見等を経て当日の花見大会に臨んだ。



裁判の判決を話し合う幹事たち。左から：酒井氏、松原氏、塩田氏

リーダーは欠席裁判

第一回打合せ(写真右)では、当打合せ欠席者の小原氏が幹事団リーダーとして選出された。小原氏は同日夜丸の内で開催された第二回打合せ(写真左下)でその事実を知る。あせる小原氏は翌日早急に第三回打合せの日時調整を行い、要検討事項の整理や情報収集に奔走した。第三回打合せは翌週3月21日(土)小原氏、酒井氏、吉野氏の三人で表参道にて開催となったが、小原氏は酒井氏、吉野氏の幹事経験の豊富さに触れ、ほっと胸を撫で下ろしたのであった。

胸を撫で下ろしたのであった。

下見を経て幹事団一丸

第四回打合せは翌週3月28日(土)花見会場を下見し、交流企画について議論した。ここで交流企画が他已紹介に決定。他已紹介優秀者に美術館チケットを贈呈することとした。第五回打合せは、翌日3月29日(日)小山氏を交え二子玉川にて実施した。当日の受付業務の詳細を詰め、幹事団一丸となって花見大会に臨む準備が整った。



写真右：第二回打ち合わせの様子。この日が男4人のホワイトデーだったとは誰も知る由もない



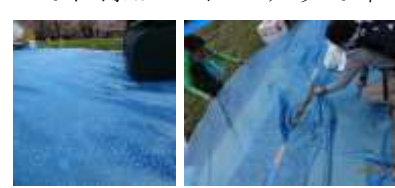
◆許会長を始め、七大学若手会役員6名、賛助会員1名と京大若手会の賛助会員2名が、七大学若手会第一回講演会の講師であり日本銀行元総裁の福井様との会食に参加。七大学若手会初となる写真アルバムも配布。
◆七大学若手会第一号名誉会員であり日本銀行元総裁の福井様が第三号賛助会員に。
◆2月の若手昼食会は29名が参加。久々の大人数による開催が実現。
◆京大若手会第一号名誉会員松本総長が理研の理事長にご就任(連携ある若手会の情報)。



◆9名もの大幹事団の結束が固まるも、幹事団リーダーは自他共に認める雨男。当日までやきもき、そして当日午前中の降水確率は40%。普通なら40%の降水確率では60%晴れなので問題ない条件だが雨男の名は伊達ではなかった。8時頃から音を立てて降り出した雨は折衝激しく降り、ブルーシートには水たまりが発生。ブルーシートに溜まった雨水を隙間から流してはタオルで吸水、水を吐き出す作業を行う始末。10時開始の目前になっても雨が止む気配はみられず、さすがのS氏の顔にも焦りが滲んだその時、スパーサンニマン(晴れ男の別称らしい)を自称する許会長がハイテンションで登場。一同気を取られている隙にいつの間にか雨は止んでおり、花見大会は無事開催に至った。かくして、2008年から続いていうとスパーサンニマンの「イベントを雨で中止したことがない」記録は更新されていくのであった。

2015.4.4 第1回幹事团成员と担当業務

- ★=女性、番号=写真番号
①小原 太 (2006年東大卒) : 幹事団リーダー
②塩田 光孝 (2001年東大卒) : 参加者名簿作成・会場設営
③奥野 緑★ (2002年東大卒) : 二次会進行
④松原 啓明 (2002年京大卒) : 花見会企画・会場設営・二次会企画
⑤吉野 雅彦 (2003年北大卒) : 花見会企画
⑥青森 裕一 (2004年東大卒) : 会場設営・受付
⑦小山 沙織★ (2012年阪大卒) : 花見会企画・受付・新聞編集
⑧中脇 亮 (2013年東大卒) : 写真撮影・受付
⑨藤川 咲穂★ (2015年名大卒) : 会場設営・受付



必死で雨水を吐き出す幹事団

七大学若手会 今後の予定

- ・【関東】6月7日(日)若手昼食会
 - ・【関東】6月20日(土)七大学若手会(総会) 講師)カルビー松本見会長
 - ・【関東】7月11日(土)若手BBQ ※非七大学卒若手も歓迎
 - ・【関西】8月8日(土)講演会 講師)大阪大学)石黒浩教授
- ※詳細と参加申込

別称らしい)を自称する許会長がハイテンションで登場。一同気を取られている隙にいつの間にか雨は止んでおり、花見大会は無事開催に至った。かくして、2008年から続いていうとスパーサンニマンの「イベントを雨で中止したことがない」記録は更新されていくのであった。
◆花見大会当日に幹事F氏より腹痛のため8時に間に合わない、いつ到着できるかわからない、との連絡が！幹事団に手を進めるのであった。
リーダーは「仕方ないです、無理せういらして下さい」と回答。しかしながら、8時過ぎにはF氏はすっかり登場。幹事団リーダーが「腹痛」を「腰痛」と読み違えていたため、サプライズであった。
◆幹事団リーダーは、雨男に加え、自他共に認める酒豪。幹事団打合せ中にもかかわらず、ジョッキ数杯のビールをまるで前菜のごとく飲み干す。しかし、顔色一つ変えず、パソコンを開き打ち合わせを淡々と仕切る様子は正にプロフェッショナルを感じさせた。さらに、周りにもジョッキや軽食を振舞うというサービスぶりも驚かされた。その様子に打合せに同席したS氏、K氏は驚きかつ苦笑いしながら、互いに手を進めるのであった。